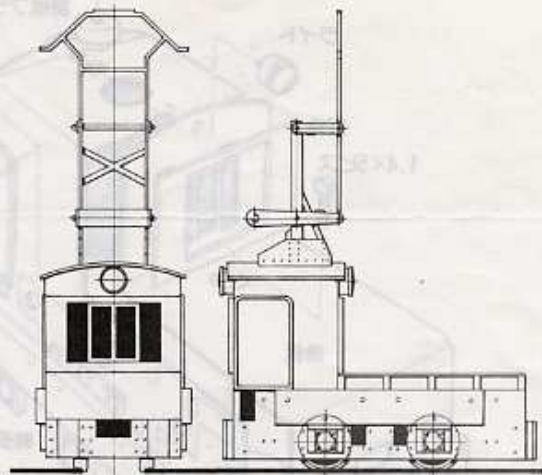
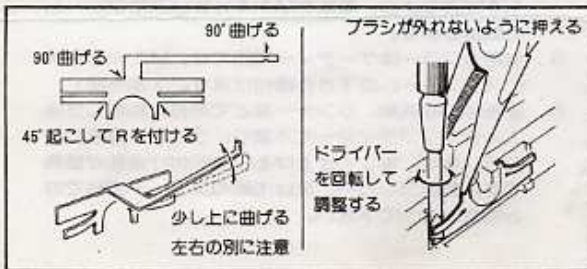
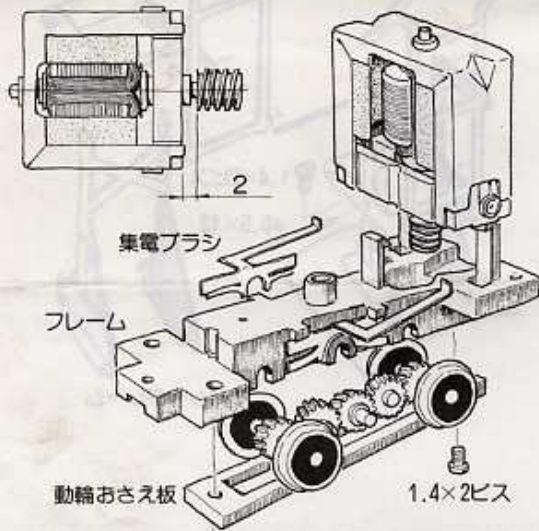


JOE WORKS

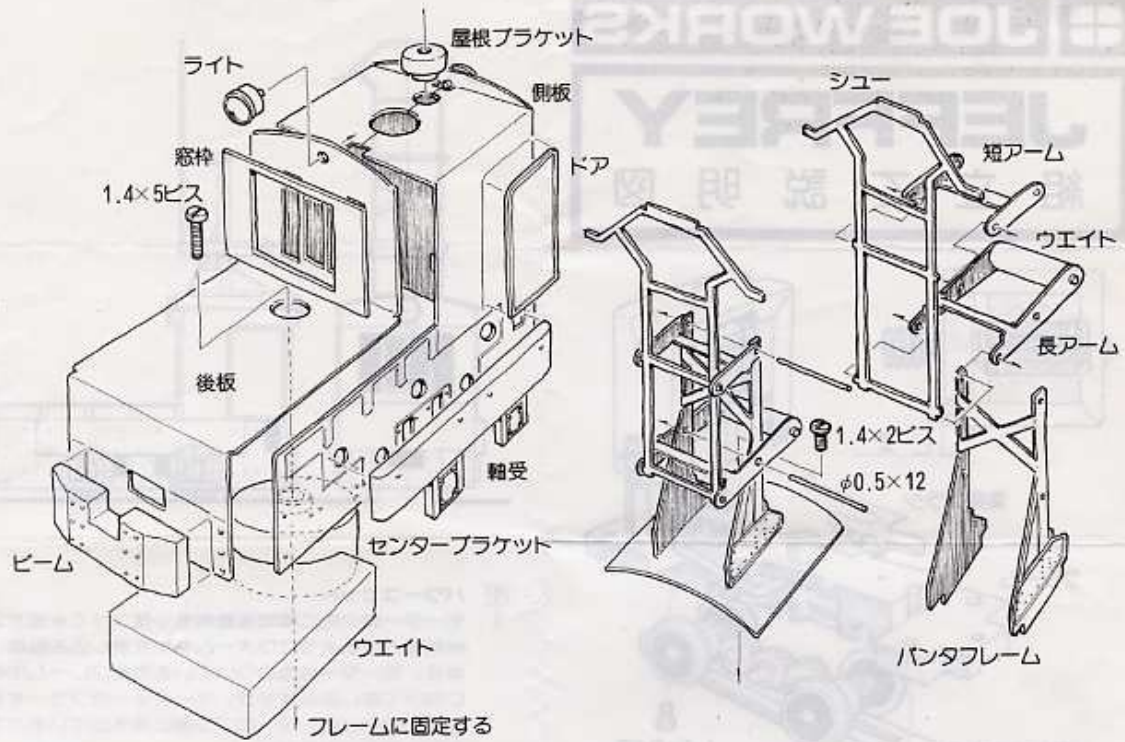
JEFFREY

組立て説明図



① パワーユニット

1. モーター軸の先に瞬間接着剤を少量つけて奥部が2mm程度となるようにウオームギヤを差し込み固着します。モーターは色のついている方をフレーム中心に向けて差し込みますが、ケータイカバーを装着する場合はモーターのブラ部に浮き出ている文字を削り取っておきます。
2. 集電ブラシはランナーをはさみで切り取り、図のように曲げてフレームにセットします。左右が対称となりますから注意して下さい。
3. フレームに適当なウエイトを乗せてテストランをしてみます。走行しなかつたり、ギブシヤクする時はシューの接触不良です。シューが4輪に適正な圧力で接触するように調整します。



② 車体とパンタグラフ

1. 側板、後板を折り曲げて車体を組み、指定位置に轉變機、ビーム、ドア、窓枠、ライト、屋根ブラケットをハンダ付けします。
2. センターブラケットは後板の裏にハンダ付け、ウェイトは機械室内側にゴム系接着剤で付けます。
3. パンタはフレーム、2本のアームを図のように折り曲げ、フレームは屋根のスリットに、ウェイトは長アームの先にそれぞれ固定します。長/短アームは軸（φ0.5線）を介してフレームと組みますが、軸は抜け止めのため片側をアームにハンダ付けします。
4. 最後にシューをアームに差し込み、屋根を車体にM1.4ビスで止め、車体をM1.4×5ビスでフレームに固定します。
5. 指定カプラーはケーティ-1025です。M1.4×4mmビスでフレームの下から取付けます。（別売品）
6. 塗装は中性洗剤、シンナーなどで十分に脱脂した後、エッチングプライマーで下塗り、ラッカー塗装の順に行います。美しく仕上げるには吹付け塗装が最高です。調色ラッカー、又は市販のスプレー塗料で好みの色に塗って下さい。